

まなびあい

第2号 令和7年12月16日（火）三芳小学校CS事務局

令和7年8月29日（金）、三芳小学校会議室にて、第2回学校運営協議会を開催しました。今回の会議では、学校運営協議会委員のほか、本校PTA本部役員及び本校教員も参加し、ワークショップを行いました。

第2回協議会では、以下の話し合いを行いました

（1）前期学校評価について

保護者、教職員による学校評価の結果について確認し、成果と今後の課題について話し合いました。評価項目についても、委員の方からご意見をいただきました。

（2）2学期行事予定について

2学期の行事予定について確認しました。

（3）家庭学習の充実について

「家庭学習を充実させるにはどのようにしたらよいか」というテーマで、グループ協議を行いました。

2学期の主な行事

9月 9日	わいわい集会	11月20・21日	校内音楽会
9月30日	連合運動会		（感染症対策のため延期）
10月6～8日	小中あいさつ運動	12月2・4日	授業参観・懇談会
10月9・10日	林間学校		（音楽発表会を同日開催）
10月15日	1・2年生合同遠足		
10月29・30日	修学旅行		



ワークショップ

「家庭学習を充実させるには」

前期学校評価でも課題となっていた「家庭学習」。第2回学校運営協議会では、家庭学習の充実をテーマにグループ協議を行いました。

グループ協議には学校運営協議会委員のほか、三芳小学校に在籍する児童の保護者であるPTA本部役員の方々や、本校教員も参加し、それぞれの立場から意見を述べ、共有しました。

家庭学習の充実に向けてどのようにしたらよいか、様々な視点からのお話を伺うことができ、より話し合いを深めることができました。

こんな意見がありました



学校と家庭の 共通理解について

- ・懇談会などで家庭学習について話題にする時間を設けられると良い。
- ・そもそも宿題は、大人としては子供の学力が伸びてほしくて行うもの。保護者と学校でどこまで質やレベルを求めるか、共通理解を図れる場があると良い。

学校の対応について

- ・宿題へのアプローチについて、今まで各教員任せになっていた。学年やブロックで宿題をどうしているか等、共有するのはどうか。宿題の内容改善や統一につながるのではないか。

児童について

- ・宿題について、できる子はできるが、できない子は答えをそのまま写してしまう
- ・宿題は達成感が大切。家での振り返りが児童の自己肯定感アップにつながる。

家庭での対応について

- ・家庭で宿題に向かう環境を整えられると良い。宿題に向かう姿勢や、時間、ごほうび等、家庭でのルールを決める。なぜ勉強が必要なのか、子供の何故に対応することも必要。
- ・親も責任を持って宿題を見た方が良い。丸付けが難しいのであれば、やっているかどうかの確認だけでも…
- ・親が宿題についての約束を決めて、小テストなどもあれば良いのではないか。